ハーチ株式会社の紹介

運営会社のご紹介

会社名	ハーチ株式会社（Harch Inc.）
設立年月日	2015年12月17日
資本金	2000万円
代表者氏名	加藤 佑
事業内容	デジタルメディア事業 ／サステナビリティ・サーキュラーエコノミー支援事業
従業員数	36名（アルバイト・業務委託除く）
所在地	東京オフィス：東京都中央区日本橋富沢町10-13 WORK EDITION NIHONBASHI 602 横浜オフィス： 神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川1-1-1 星天qlay 2階 B-2-7 ロンドンオフィス：The Mills Fabrica London Cottam House, 36-40 York Way, London, N1 9AB
URL	https://harch.jp
認証・加盟	B Corporation®（B Corp認証）、SBT（1.5℃）、再エネ100宣言RE Action

事業内容

SUSTAINABLE × GLOBAL × DIGITAL MEDIA

サステナビリティについての専門性・グローバルネットワーク・デジタルメディア構築力の3つの強みを活かし、
複数領域におけるメディア運営および、企業・自治体のサステナビリティ・サーキュラーエコノミー支援事業を展開。

Spreading Good Ideas
よいアイデアを広げる。

デジタルメディア
運営

×

Taking Ideas into Actions
アイデアを形に変える。

サステナビリティ
サーキュラー
エコノミー支援事業

デジタルメディア事業

サステナビリティ・サーキュラーエコノミー領域を中心に、8のウェブメディアを展開。

IDEAS FOR GOOD

社会をもっとよくする
世界のアイデアマガジン

Circular Economy Hub

サーキュラーエコノミー専門
オンラインメディア

Circular Yokohama

横浜のサーキュラーエコノミー
推進プラットフォーム

Zenbird

日本のサステナビリティを
世界に発信する英語メディア

Life Hugger

サステナブルな暮らしを応援する
ライフスタイルメディア

Livhub

サステナブルな非日常を提案する
旅行・観光・体験メディア

English Hub

英語学習ポータルサイト

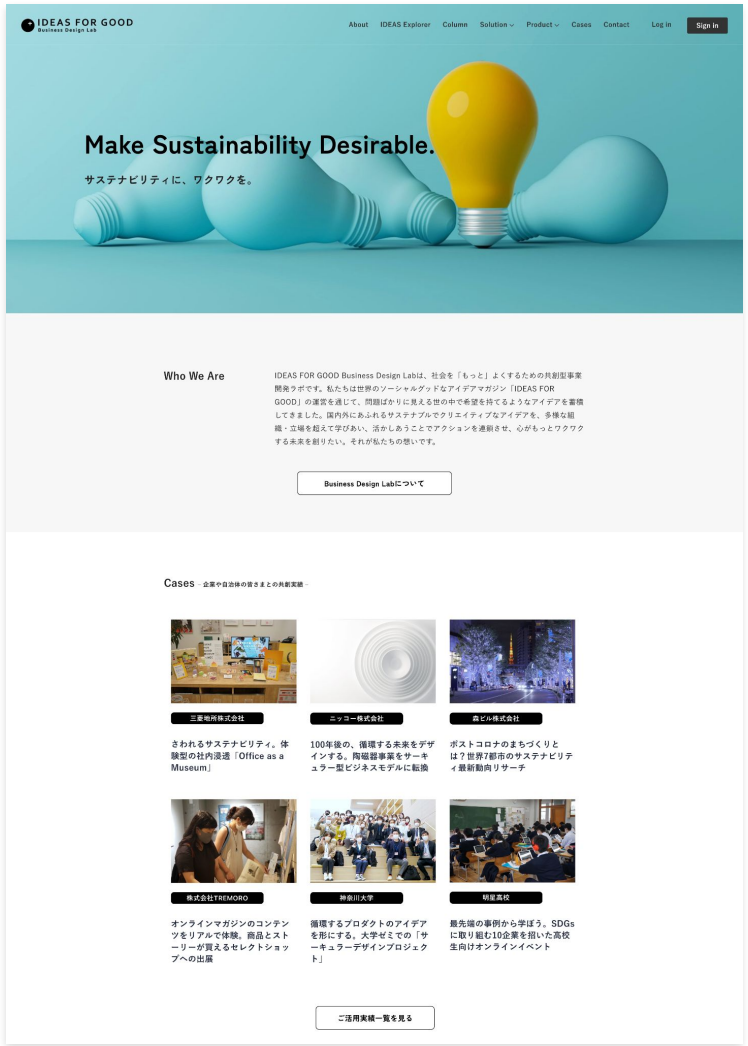
HEDGE GUIDE

未来がもっと楽しみになる
金融投資メディア

ユニークユーザー（UU）総数

1,562 万人（2023年実績）

サステナビリティ・サーキュラーエコノミー支援事業



IDEAS FOR GOOD Business Design Lab

https://bdl.ideasforgood.jp/

サステナビリティ・サーキュラーエコノミーに関する専門性・グローバルネットワーク・メディアの3つを強みとして、リサーチ・研修・企画・コンサルティング・コンテンツ制作・コミュニケーション・PR支援などご要望に合わせて様々な形で企業・自治体・教育機関の皆様のサステナビリティ推進・サーキュラーエコノミー推進を支援。登録会員数は約3,000名。

【クライアント実績（一部）】

大阪ガス Daigas Group / allbirds / JCB / 感動のそばに、いつも。JTB / dentsu PR consulting

Naka Shoji & co. 中商事株式会社 / NIKKO SINCE 1908 / 日新火災 / 乃村工藝社 / Future Sessions

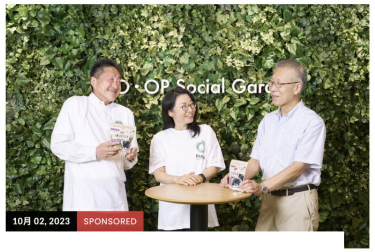
三井不動産 MITSUI FUDOSAN / 三菱地所 / Members / MORI / YAHOO! JAPAN

Project Case#01 サステナビリティ・ブランディング支援

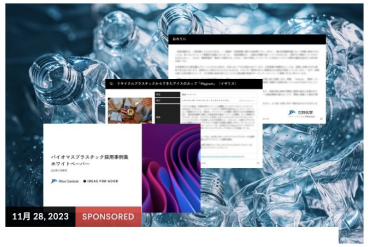
三井化学株式会社様

「脱プラスチック」が叫ばれる時代にプラスチックの脱炭素化・サーキュラー化を目指す三井化学やそのステークホルダーへの取材記事制作や「バイオマスプラスチック採用事例」に関するホワイトペーパー制作、イベント企画・運営を行い、ブランドの想いや具体的な取り組みを生活者にコミュニケートする機会を創出。

環境問題を「素材」から解決。脱プラの時代に「改プラ」を目指す、三井化学のプラスチック革命



生協の身近な食品パッケージが生活者の気づきに。マスバランス方式のバイオマスプラ「Prasus®」



三井化学×IDEAS FOR GOOD「欧州のバイオマスプラスチック採用事例」ホワイトペーパーを無料公開

#インサイトレポート・ホワイトペーパー制作　#メディアPR支援　#イベント企画・運営

Project Case#02 既存事業のサーキュラーシフト

ニッコー株式会社様

陶磁器事業のサステナブルシフト・サーキュラーシフトを図るため、勉強会・ワークショップ、新規事業開発における伴走コンサルティングを実施。

勉強会にて陶磁器やレストラン・ホテルのサステナビリティ・サーキュラーエコノミーに関する国内外の最新の事例をご紹介。ワークショップでは陶磁器事業で既に取り組んでいることや取り組めていないことの洗い出しを行った。

アウトカム：ワークショップを通じて、社員約40名から246のアイデアが創出され、その中から自社・社会双方にとって重要度が高い課題やアイデアを選定し、「NIKKO Sustainable Solution」や「NIKKO Circular Lab（※）」などのプロジェクトが発足。

取り皿のサブスクリプションサービス「sarasub」、食器を肥料にアップサイクルする「Bonearth」、海洋プラ削減に向けた寄付つきマグカップ「Single Use Planet」など、様々な循環型製品・サービスの創出を支援。

#勉強会・ワークショップ　#オウンドメディア運用支援

Project Case#03 サステナビリティ研修プログラム

三菱地所株式会社様

三菱地所グループのこれからを担う中堅・若手社員20名強を対象にしたサステナビリティ研修プログラム。座学の講義とフィールドワーク、ワークショップ、オンラインコミュニティから成る約3ヶ月間のプログラムを通じて、これからのまちづくりをサステナビリティ視点で構想した。

アウトカム: 参加社員により、グループ各社でプロジェクト立ち上げなどの動き。また、2022年度に引き続き2023年度もプログラム化し、アルムナイコミュニティも結成された。

#研修・視察プログラム　#勉強会・ワークショップ　#体験展示

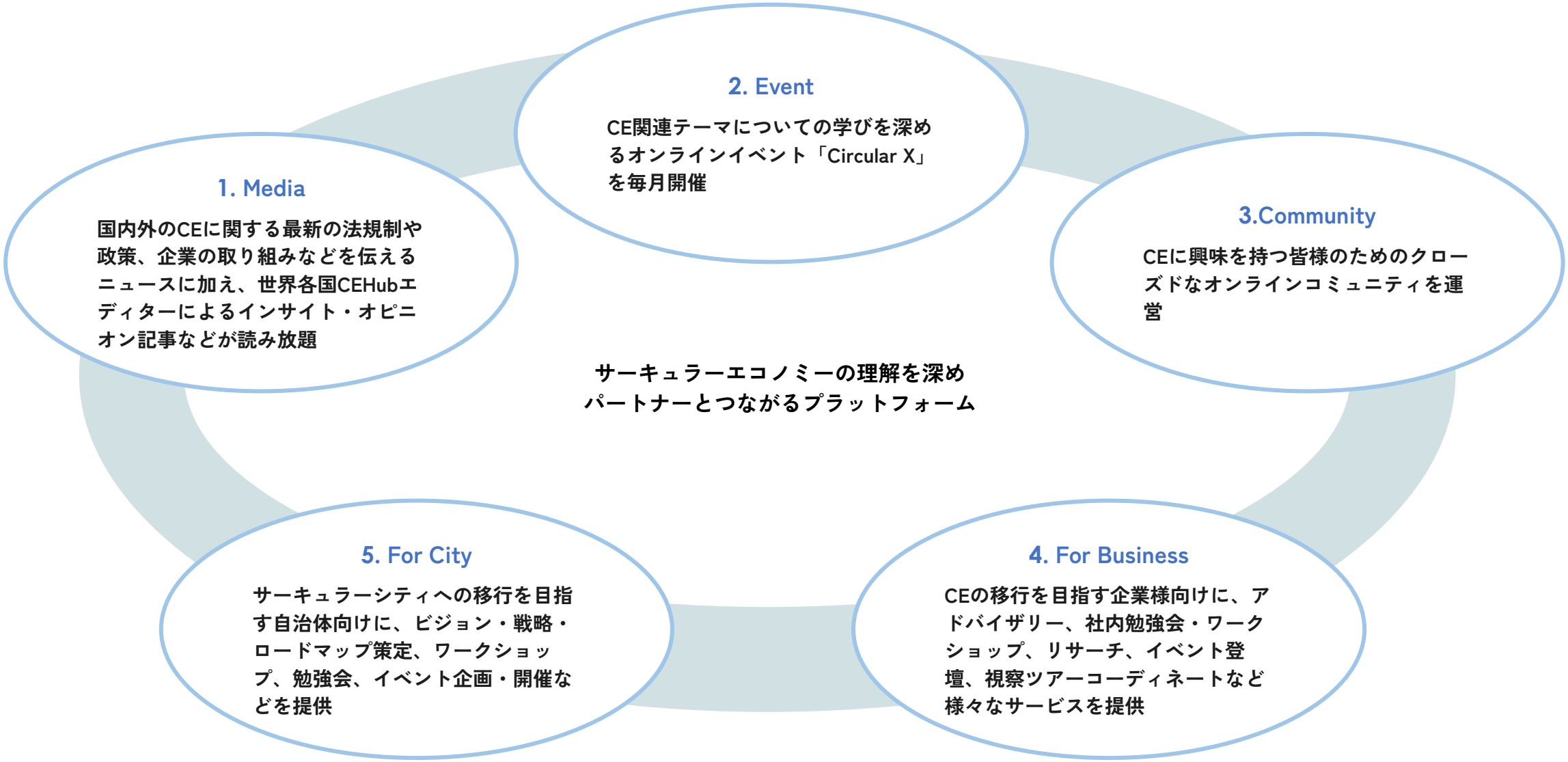
Circular Economy Hub の紹介

Circular Economy Hub – メディアのご紹介

媒体名	Circular Economy Hub（サーキュラーエコノミーハブ）
開設日	2020年3月
主な読者属性	18〜44歳までのビジネスマン・大学生など
URL	https://cehub.jp
ソーシャルアカウント	Facebook：https://www.facebook.com/cehub.jp/ Twitter：https://twitter.com/cehub_jp Podcast：https://cehub.jp/circular-economy-hub-podcast/
提携メディア（転載先）	Forbes Japan
運営パートナー	サークルデザイン株式会社
媒体数値（2024年9月時点）	・年間56万PV ・Peatix フォロワー数：1070 ・ニュースレター読者数：960名 ・有料会員数：306名
Circular Economy Hub Global Partners	Metabolic（オランダ）、Getting in the Loop Podcast（スウェーデン）、 一般社団法人サステイナビリティ技術設計機構（日本）

Copyright（c）Harch Inc. All Rights Reserved.

CIRCULAR ECONOMY HUBの提供サービス



Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

CIRCULAR ECONOMY HUBの会員特典

サーキュラーエコノミー分野で学び・実践したい個人や企業、自治体など幅広い方にサービスを提供

全会員

1. 有料記事も読み放題

国内外のCEに関するニュースや法規制動向などの最新情報、
コラムやリサーチレポート、取材記事などを通じ、
CEに関わる企業・団体担当者の皆様の効率的な情報収集を支援

2. データベース・学習コンテンツの閲覧

国内外のCEの専門家や研究者、実践者、先進企業や自治体の担当者の方々を招き、CE関連テーマについての学びを深める
公開形式のオンラインイベント「Circular X」を毎月開催

3.イベントに特別価格で参加

毎月開催しているCE実践者をゲストに招き、
業界やテーマ別に掘り下げていくイベント「Circular X」に特別価格で参加可能

コミュニティ会員

4. 会員限定コミュニティへの参加

会員同士が交流できる会員コミュニティで国内外の最先端のCEに関する情報や実践していく上でのリアルな課題に関する情報交換を行うほか、
パートナー先の開拓などが可能

フィールドワークや交流会への参加

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

Circular Economy Hub グローバル・ネットワーク

METABOLIC

【コンテンツ提携】
サーキュラーエコノミーに特化した
コンサルティングを行うシンクタンク
オランダ・アムステルダム

REVOLVE Circular

【パートナーシップ提携】
サーキュラーエコノミー啓蒙団体
オーストリア：ウィーン

編集部　西崎こずえ
オランダ・アムステルダム

アメリカ・ニューヨーク
編集部
田原美穂

編集部　藤原ゆかり
オーストリア・ウィーン

Circular Economy Hub

Forbes JAPAN

【コンテンツ提携】
Forbes Japan

GreenBiz

【コンテンツ提携】
サステナビリティメディア
米・カリフォルニア

編集部　クリューガー 量子
ドイツ・ハイデルベルク

【記事転載（非公式）】
その他：Circle Economy
オランダ・アムステルダム

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

Circular Economy Hub 「学ぶ」コンテンツ

記事コンテンツ：サーキュラーエコノミーに特化した国内外のニュースやインタビュー、編集部からの洞察・オピニオン記事、データベース等を掲載。蘭・Metabolic、Circle Economy、米Green Biz などとコンテンツ連携し、海外の先進CE情報を配信しているほか、Forbes Japan のコンテンツパートナーとして月2本・記事提供も実施中。

コンテンツ発信本数：月間40本以上

コンテンツ種別：

- **NEWS：国内外の最新サーキュラーエコノミーニュース**
- **INSIGHTS ／ OPINION：国内外のサーキュラーエコノミーに関する洞察・オピニオン**
- **INTERVIEW：サーキュラーエコノミー推進企業・団体に対するインタビュー記事**
- **REPORT：サーキュラーエコノミープロジェクトやイベントの取材レポート**
- **DATABASE：サーキュラーエコノミーに特化した国・都市データベース（企業追加予定）**
- **LEARNING：サーキュラーエコノミー学習コンテンツ**
- **GLOSSARY：サーキュラーエコノミー関連用語集**

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

Circular Economy Hub 「学ぶ」

①イベント「Circular X」

2021年4月-Circular X シリーズ開始

趣旨：サーキュラーエコノミーの実践的取り組みが進む中、より本質を捉えた動きとはどのようなものか。編集部からのインプットと各業界の専門家やリーディングカンパニーの発表から考えるシリーズ（月1回開催）

内容：各業界の国内外の動きなどの概要紹介＋事例発表（各回詳細は次ページ）

参照：Circular Economy Hub 記事　https://cehub.jp/news/circularx/

参加者：これまで46回合計でのべ約350名以上

②ポッドキャスト「循環対話」

2021年4月-Circular X シリーズ開始

趣旨：編集部内のトークやゲストインタビューを通じて、サーキュラーエコノミーに関する情報を様々な切り口でお届けします。パーソナリティは編集部メンバーが担当。国内外のトピックを深めるトークに加え、専門家・研究者から考察や見解、実践者の取り組み紹介など、専門的なトピックからカジュアルなトークまで幅広いテーマを取り上げている

参照：Circular Economy Hub ポッドキャストページ　https://cehub.jp/circular-economy-hub-podcast/

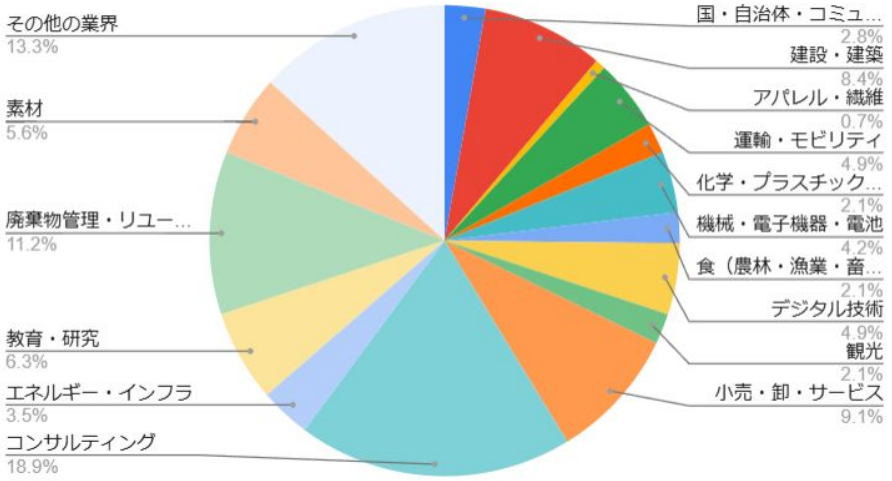
Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

より深く「学ぶ」「共創する」「実践する」ためのコミュニティ

コミュニティ会員向けコンテンツ

1. サーキュラーニュースヘッドライン
2. オンライン学習プログラム「Circular X シリーズ」招待＆アーカイブ視聴
3. 編集部による参加型トーク!「サーキュラーCafe＆Bar」
4. 毎月開催 コミュニティ交流会
5. 取り組み共有
6. パートナー探しに！協業・マッチング募集

コミュニティ会員 の属性



海外団体との連携： Revolve Circular 世界初のサーキュラーエコノミーグローバル認識調査 Imagine Circularityへの協力

IMAGINE CIRCULARITY

・サーキュラーエコノミーの認識調査
・回答時間（10-15分）

- サーキュラーエコノミー（循環型経済）を**どのように認識・捉えている**のかをよりよく理解する
- 正解・不正解を確認するためのものではなく、また知識レベルを問うためのものではありません。**どのように捉えている**かを明らかにすることが目的
- （調査を通じて）回答者の知識と理解の向上に貢献し、サーキュラーエコノミーに関するリテラシーが高まること

スケジュール

2021年4月21日
グローバル版開始

2022年3月15日
日本語版開始

2022年6月1日
回答締め切り

2022年9月
グローバル報告書
発行予定

調査結果は下記よりダウンロード可能：

出典：Utrecht University "Public wants circular economy to be more than just technical, global survey shows"
https://www.uu.nl/en/news/public-wants-circular-economy-to-be-more-than-just-technical-global-survey-shows

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

海外団体との連携： Fashion for Good　Innovation Challenge：アジアの繊維産業におけるイノベーション共同募集 に参画

オランダ・アムステルダムに本拠を置くサステナブル・サーキュラーファッション推進機関 Fashion for Good が中心となって展開する「Innovation Challenge: Joint Call for Innovation in the Asian Textile Industry イノベーションチャレンジ：アジアの繊維産業におけるイノベーション共同募集」に日本パートナーとして参画。

連携団体

Fashion For Good
Fashion for Goodはイノベーションに向けたグローバルなプラットフォーム。ブランドやメーカー、サプライヤー、消費者などからなるファッションエコシステムを活用し、循環型産業へと変化を起こす活動をしている。活動の軸は本イノベーションプログラム。プロジェクトマネジメントや資金提供機会、ブランドやメーカーとの協働機会を通じ、革新的なイノベーターのスケール化を支援する。

The Mills Fabrica Hong Kong
香港とロンドンの古い繊維工場を小売とイノベーションの拠点へ生まれ変わらせるNan Fung Group運営のThe Millsのイノベーション部署。サステナビリティとソーシャルインパクトに向けたテクノロジーと食農に変革を起こすプラットフォームを運営。スタートアップの支援や共創、ファッションサステナビリティの研究・発信を行う。

R.I.S.E. Sustainable Innovation Platform
R.I.S.E Sustainable Innovation Platformは中国におけるサステナブルファッションに特化したプラットフォームの一つで、上海のImpact Hubによってローンチ。ファッション産業におけるイノベーターと共創する。また、「アドボカシー」「インキュベーション」「インサイト」の3つの軸でファッションのサステナビリティに貢献する。また、ファッション産業のサステナビリティに向けて、サステナブルな消費を促すプラットフォーム“RERISE”も開始している。

Circular Economy Hub
Circular Economy Hubは、当社が運営するサーキュラーエコノミーの推進を目的としたオンラインプラットフォーム。国内外のサーキュラーエコノミーに関する最新情報や事例、洞察、イベント・ワークショップ、体験プログラム、ネットワーキング、マッチングなどを通じてサーキュラーエコノミーを推進したい企業や団体、自治体を支援。サーキュラーエコノミー移行を加速させるコミュニティも運営する。

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

企業・自治体などのサーキュラーエコノミー移行支援活動実績例

アドバイザリー＆コンサルティング

・愛知県蒲郡市におけるサーキュラーシティ移行支援

・JST（国立研究開発法人科学技術振興機構）の COI-NEXT 共創の場形成支援プログラム「再生可能多糖類植物由来プラスチックによる資源循環社会共創拠点」（国立大学法人金沢大学）におけるサーキュラーデザイン教育プログラムの策定支援

・「庵治サーキュラーパーク」（香川県高松市・中商事株式会社）の拠点開設支援　など

講演会・研修・セミナー・ワークショップ・イベント登壇 など

・サーキュラーエコノミーをテーマとする勉強会・セミナー・ワークショップ（企業・業界団体・自治体・金融機関・NPO・教育機関など実施実績多数）

・オランダ王国大使館主催イベント「日本の気候目標達成に向けたサーキュラーエコノミーの役割とは？」のコーディネート

CIRCULAR START UP TOKYO

東京都が運営する、多様な主体によるスタートアップ支援展開事業「TOKYO SUTEAM」における協定事業者として、
東京都との協働によりサーキュラーエコノミー領域に特化したスタートアップ企業の創業支援プログラム
「CIRCULAR STARTUP TOKYO（サーキュラー・スタートアップ東京）」を開催。

2024年4月から5ヶ月間にわたり、新たに創業、新事業創出、資金調達などを目指す第一期生（16チーム25名）に対してビジネスの発展を支援
2024年11月からスタートする第二期プログラム開催する

ウェブサイト：https://circularstartup.tokyo/

サーキュラーエコノミーに関わる支援・共創実績

企業連携

・スタートアップ・中小企業から大企業まで幅広い企業・業界（製造・金融・情報通信・鉄道・不動産・建設・広告・小売・サービス 他）に対してサーキュラーエコノミー関連リサーチ、ワークショップ、視察、人材育成、コンサルティングサービスを提供

自治体連携

・神奈川県横浜市（横浜版地域循環経済プロジェクト、みなとみらいサーキュラーシティ・プロジェクト 他）、愛知県蒲郡市（サーキュラーシティ蒲郡）ほか複数の自治体とサーキュラーエコノミー推進において連携・協力

大学連携

・金沢大学COI-NEXT「再生可能多糖類植物由来プラスチックによる資源循環社会共創拠点」参画企業

・慶應義塾大学COI-NEXT「リスペクトでつながる『共生アップサイクル社会』共創拠点」SFC研究所上席所員（加藤佑）

・多摩美術大学「すてるデザイン」プロジェクト書籍 執筆協力

・神奈川大学「サーキュラービジネスデザイン講座」運営

メディア連携：

・IDEAS FOR GOOD・Circular Economy Hub（企業向け）、HEDGE GUIDE（投資家向け）、Life Hugger（生活者向け）、Zenbird（海外向け）にて情報発信支援

・Forbes Japan にてサーキュラーエコノミー関連記事を配信

・crQlr Awards メディアパートナー

海外機関提携：

・Circle Economy（オランダ）：Knowledge Hub Collection パートナー

・WHAT DESIGN CAN DO（オランダ）：メディアパートナー

・Fashion for Good（オランダ）：アクセラレータープログラム共催パートナー

・REVOLVE Circular（オーストリア）：グローバルサーキュラーエコノミーリサーチ協力

・Mills Fabrica（英国）：Harch Europe の活動拠点

・Taiwan Design Research Institute（台湾）：日台におけるサーキュラーデザイン推進

・オランダ大使館（オランダ）：日蘭におけるサーキュラーエコノミー推進

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

サステナビリティ伴走支援

事業内容：企業・自治体向けサステナビリティ支援事業

IDEAS FOR GOOD
Business Design Lab

Make Sustainability Desirable

Sustainable&Circular × Business / Service / UX / Web × Design

リサーチ・レポーティング	勉強会・ワークショップ	展示企画・運営
視察コーディネート	人材育成プログラム	アドバイザリー
SXコンサルティング	マーケティング・PR支援	オウンドメディア構築支援

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

サステナブル・トランスフォーメーション・ロードマップ（全体像）

（通常6〜12ヶ月）

UNDERSTAND（理解）

- キックオフ
- 勉強会
- 自社を取り巻く課題の理解

社内の各部署の主要メンバーを集め、
キックオフおよび勉強会を実施。
主要メンバー間の共通理解を醸成。

DEFINE（定義）

- 課題の定義
- ビジョン共創
- CE戦略の策定
- ロードマップ策定

解決するべき課題を定義し、
解決に向けた自社の戦略と
ロードマップを策定。

MAKE（企画）

- アイデアワークショップ
- 優先順位付け
- 実施プロジェクト決定

プロジェクトチームで優先分野に
おけるプロジェクトアイデア創出
ワークショップを実施。優先順位
付のうえ、実施プロジェクト決定。

RELEASE（実行）

- パートナーシップ支援
- プロジェクトローンチ
- モニタリング開始

プロジェクト実施において協業が
必要な企業とのパートナーを探す。
共創パートナーシップを締結し、
プロジェクトを開始・モニタリング。

Copyright(c)Harch Inc. All Rights Reserved.

メニュー案

	パターンA	パターンB	パターンC
内容	勉強会の開催	施策のリサーチ・レポート作成 ・ご提案	ワークショップも含めた 施策の決定・伴走支援
アウトプット	講義の実施・資料などの共有	レポート（事例・提案）	必要なリサーチの実施 定例MTGを実施しプロジェクト 推進（応相談）
期間	1日	1〜2ヶ月	2ヶ月〜4ヶ月程度
お見積り	5万円〜	40万円〜	50万円〜／月

Copyright（c）Harch Inc. All Rights Reserved.

プロモーションメニュー

ハーチメディアとの連携

単発発信

- **ネイティブ記事広告作成**
- **ニュースレター配信**
- **SNS（X, Facebook）配信**

その他アイデア

- **連載・対談などによる継続的な情報発信（弊社媒体に掲載）**
- **オウンドメディア発信（御社媒体に掲載）**
- **イベントの共同企画・登壇**

Copyright（c）Harch Inc. All Rights Reserved.

お見積り

インタビュー記事 レポート記事	CEHubネイティブ記事 ＋SNS（X, Facebook）	￥300,000
連載・対談 （IDEAS FOR GOOD）	連載記事 ＊ディレクション・企画等は応相談	￥70,000／記事
	ニュースレター	￥10,000／配信
	SNS（X, Facebook）	￥5,000／配信
オウンドメディア配信	コンテンツ・記事制作	￥200,000~/記事
その他	御社媒体への転載 （制作した記事を弊社メディアからnoteなどへ転載）	￥30,000／配信
	プレスリリースの文面作成	￥100,000／本
	弊社他メディア転載	￥100,000~／記事
	イベント等の共同企画・登壇	￥200,000~

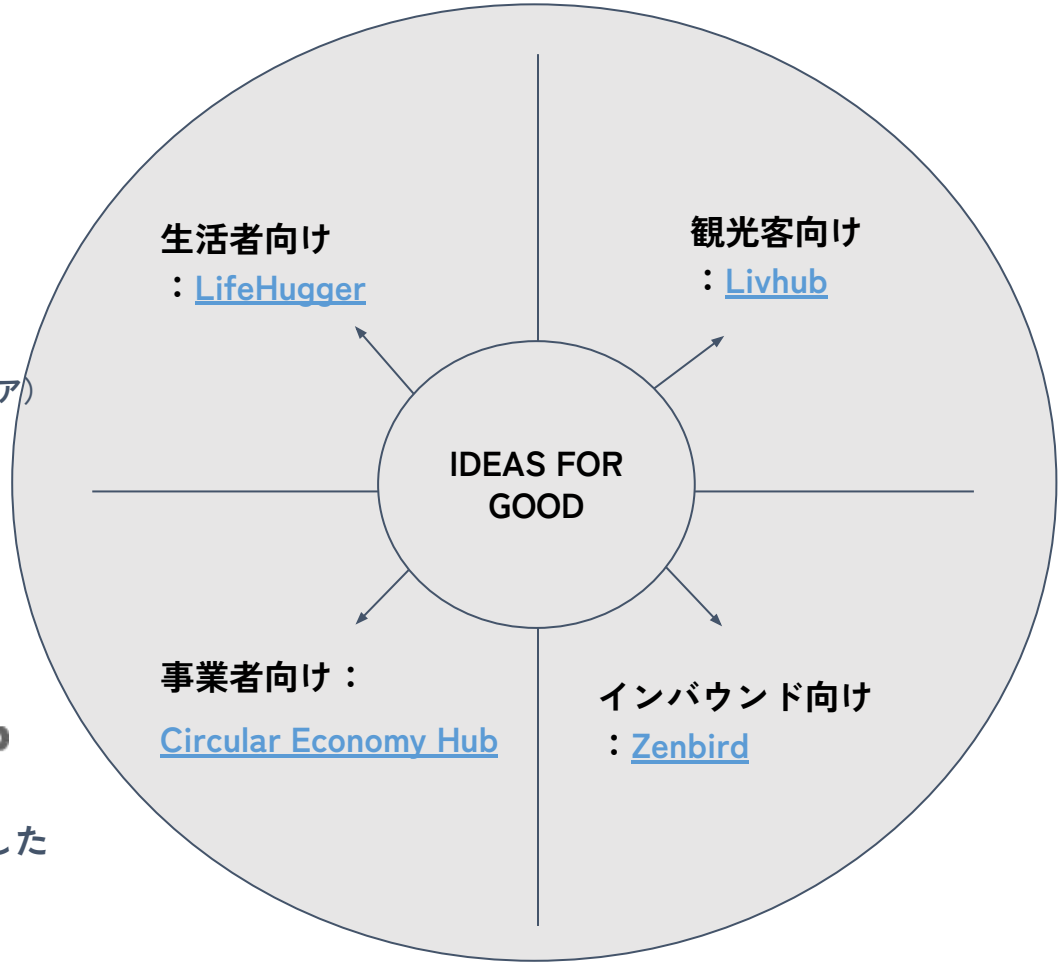
※価格は税抜です。
※上記はあくまで概算となります。

Copyright（c）Harch Inc. All Rights Reserved.

ハーチ既存メディアとの連携（他メディアを活用したプロモーション）

Life Hugger

暮らしに役立つ
サステナブルな情報を発信
（京都市観光協会パートナーメディア）



Livhub

サステナブルな旅や体験、
ライフスタイルについて発信

Circular Economy Hub

サーキュラーエコノミーに特化した
コンテンツを発信

Zenbird

日本のサステナビリティを
海外向けに英語で発信

Copyright（c）Harch Inc. All Rights Reserved.

Harch